

雑がみを資源に変えよう！

成田富里いずみ清掃工場で処理される可燃ごみのうち、約半分は、紙類・布類が占めています。

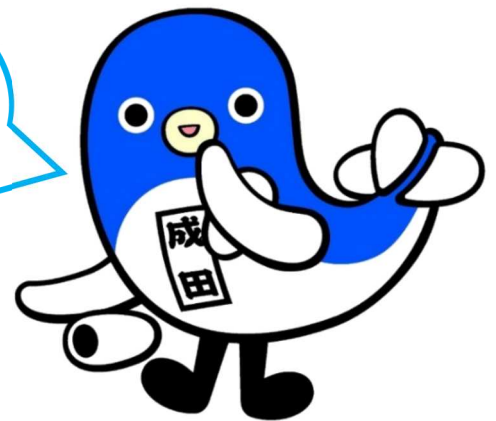
さらに、その紙類の中には、資源としてリサイクルできる“雑がみ”が多く含まれています。

ご家庭での雑がみの分別を促進するため、「雑がみ保管袋」を利用し、分別にご協力をお願いします。



袋は、保管用として、繰り返しご利用ください。

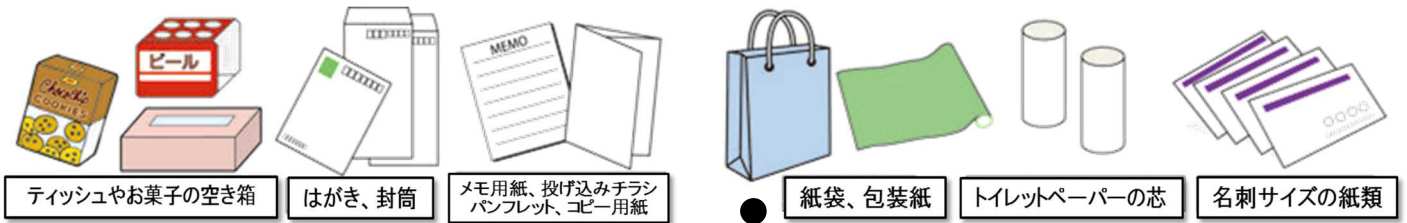
この袋を利用して
分別に協力してね！
うな。



成田市観光キャラクター
うなりくん

★雑がみを集めよう！

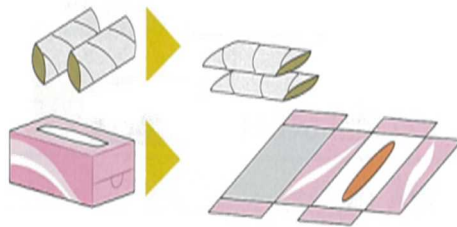
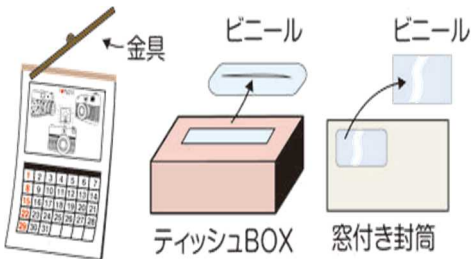
紙のなかで可燃ごみとして捨てられやすいものが「雑がみ」です。大切な資源として、捨てずに集めましょう。



▲ いらない紙袋は回収袋として使おう！

★集めるときの注意点

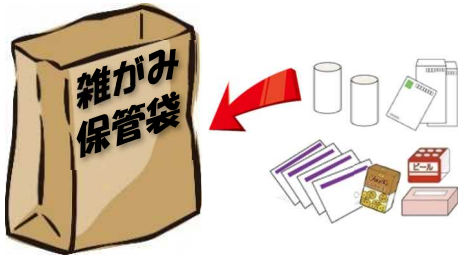
- ① フィルムやビニール、金具を取り除こう。
- ② 厚みのあるものは、開いてつぶす。
- ③ 縛るときに、粘着テープは使わない。



★使い方・出し方

紙類の回収は、月に2回です。

- ① 雑がみ保管袋に雑がみを集めよう。
- ② たまったら いらない紙袋に雑がみを入れ替えよう。
- ③ ひもで縛って 集積所へ。



※保管袋の中身(雑がみ)のみ入れ替えてください。



雑がみとして回収できません。「可燃ごみ」で出してください。

